## 幹部科課程でMCLSマネージ メントコースを実施しました



山梨県消防学校では、5月19日(月)から30日(金)までの10日間、消防職員幹部教育幹部科を実施しています。

今般、本課程の授業の一環として、MCLSマネージメントコースを実施しました。これは、今年度幹部科に新設した教育内容であり、多数傷病者発生事故等における指揮能力、医療機関との連携に必要な能力の向上を図るため行ったものです。

## MCLSとは

一般社団法人日本集団災害医学会が管理・運営する、「多数傷病者への対応標準化トレーニングコース」です。

MCLS (Mass Casualty Life Support)の目的は、「災害医療または防災業務に従事する者が、災害時に発生した多数傷病者への対応を適切に行うことにより、傷病者の救命率及び社会復帰率の向上に資すること」となっています。

- 1 日時 平成26年5月26日(月)9時から17時まで
- 2 場所山梨県立中央病院2F多目的ホール
- 3 内容
- (1)講義
  - ア 多数傷病者対応概論
  - イ 災害現場医療対応の原則
  - ウ DMATとの連携
  - エ 災害時の現場医療
- (2) 実技訓練
  - ア 災害現場におけるトリアージ
- イ トリアージタッグの扱い
- (3) 机上シミュレーション
  - ア 先着隊の役割
  - イ 災害現場のマネージメント
  - ウ 現場救護所の運営

## 4 修了者8消防本部22名

## 5 教育訓練の風景



多数傷病者対応概論(講義)



机上シミュレーション(先着隊の役割)



机上シミュレーション(先着隊の役割)



災害現場におけるトリアージ(実技)



机上シミュレーション(災害現場のマネージメント)



修了式

問い合わせ先 教務スタッフ 岡本 TEL 055-273-4078 FAX 055-273-4009 E-mail okamoto-akhh@pref.yamanashi.lg.jp